

強力な操作権限のある特権ID、守られていますか？

KeeperPAM

特権ID・アクセス管理ソリューション

KeeperPAMは企業向けパスワード管理ソリューションから進化した特権アクセスを一元的な管理インターフェース、完全SaaSにて提供するプラットフォームです。KeeperPAMは、企業向けパスワード管理、シークレット管理、接続管理、ゼロトラストネットワークアクセス、リモートブラウザ分離の機能をセキュアな統合プラットフォームにて実現し、同じインターフェイスから、特権アクセス管理に必要な機能を提供します。

主な機能と特長



パスワード管理

ゼロ知識活用のボルトでパスワード、パスキー、機密データを安全に保護、検出、共有、ローテーション



シークレット管理

ゼロ知識プラットフォームに統合することで、インフラのシークレット情報を保護



セッション管理

クラウドおよびオンプレミスの特権セッションの確立。安全なトンネルを作成し、VPNなしでリモート接続を保護。



リモートブラウザ分離

ウェブアプリやクラウドアプリをマルウェアから保護。セッションは、監査、記録、パスワード自動入力各機能で制御。



管理コンソール

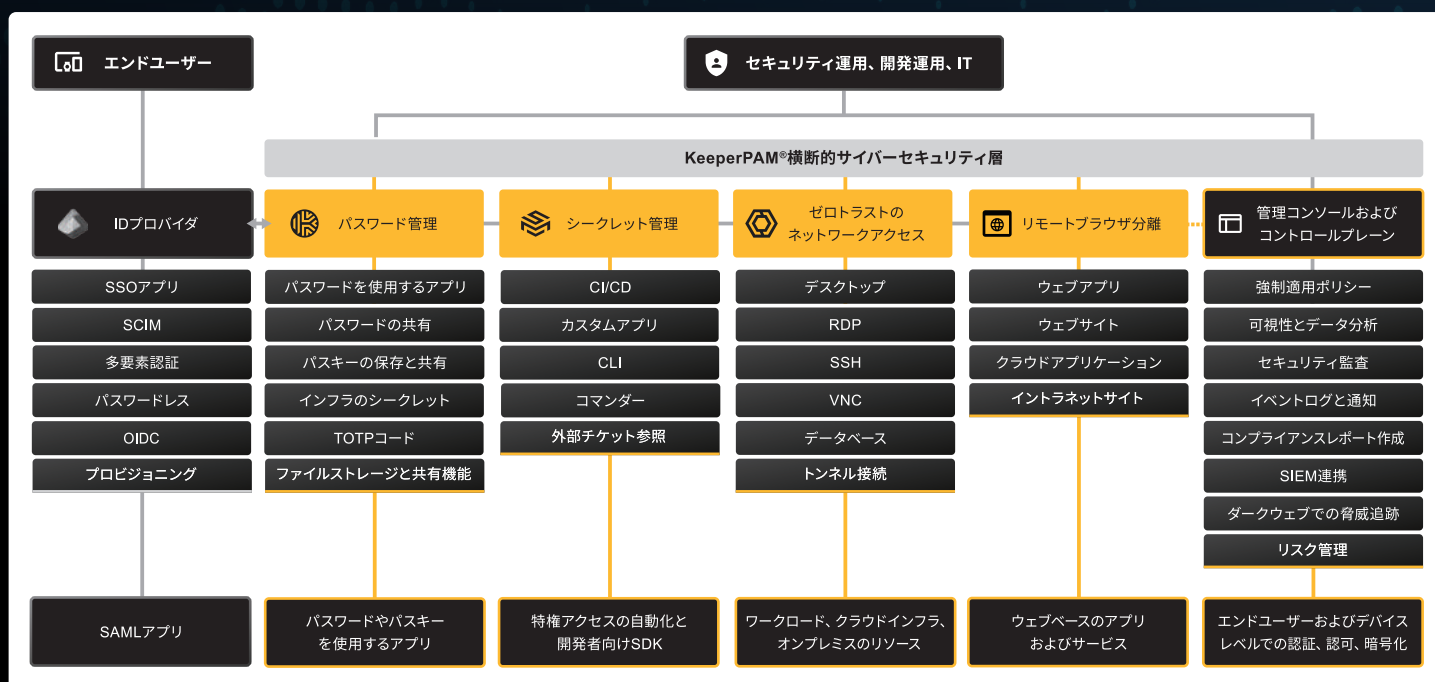
Keeperのユーザーへの展開、IDプロバイダとの統合、利用状況を監視。ロール別に強制適用ポリシーを設定。



コントロールプレーン

特権IDやアクセス、セッション管理、ポリシー、ワークフローに関するさまざまなコンポーネントの利用状況を管理・調整。

Keeper特権アクセス管理プラットフォーム



KeeperPAMの優位性

どのリソースやアカウントにも安全にアクセス

Keeperポルトを通じて組織内のすべてのユーザーが保護されます。ゼロナレッジ・ゼロトラストアーキテクチャにより、Keeperからインフラに確立した接続やトンネルは、エンドツーエンドで暗号化されます。

高速で快適なセッション

ゼロトラストゲートウェイサービスを利用して各環境にアクセスします。ファイアウォールの更新やイングレスの変更は不要。複雑さを排除したシームレスで安全なアクセスを実現します。

複数のプロトコルでセッションを記録

リモートセッションは、SSH、RDP、VNC、データベース、ウェブブラウザセッションなど、様々なプロトコルで画面とキーボードの操作を記録できます。

どのシステムでも多要素認証を適用可能

クラウドおよびオンプレミスのインフラに、MFA(多要素認証)層を確立。MFAがネイティブにサポートされていないリソースにも対応します。

パスワードローテーションの自動化

パスワード定期自動変更、特権ID利用後の自動変更が設定可能です。オンプレミスおよびクラウドインフラ全体でサービスアカウントをロックダウンします。

マルチクラウド管理を実現

複数のクラウドプロバイダ、オンプレミスのワークロード、クライアント環境にわたるアクセスを、単一のUIで一元管理します。Keeperゲートウェイサービスが各クラウドプロバイダリージョンに展開され、特権IDが完全にコントロールされている状態になります。

さまざまな課題に対応可能なKeeperPAMの主なユースケース

